

疫学研究のお知らせ

研究課題名

デバイス植込み後患者の運動耐容能を規定する因子と予後との関連を検討する多施設共同コホート研究

研究実施責任者

京都大学大学院医学研究科循環器内科 助教 小笹寧子

研究の目的

今回の研究は過去にデバイス※の植込みをされた後に心肺運動負荷試験を受けられた患者さんの運動時の循環・呼吸応答と各種臨床指標および予後との関連について、医師主導型多施設共同後ろ向き観察研究により評価することを目的としています。本研究の結果はデバイス植込み後の患者さんの今後の治療の参考になると考えられます。

※デバイスとは通常型ペースメーカー(PM)、植込み型除細動器(ICD)、両室ペーシング(CRT-P)、両室ペーシング機能付き植込み型除細動器(CRT-D)を指します。

研究の方法

2007年1月1日から2015年4月30日までに京都大学医学部附属病院(病院長 稲垣 暢也)で心肺運動負荷試験を受けられたデバイス植込み後の患者さんについて診療録を用いて調査を実施します。この調査により、患者さんに新たな検査や診療費が発生することはありません。本研究では、主に診療録を用いて調査を行いますが、診療録で不明な点について紹介医への連絡または患者さんへの連絡を行わせていただく場合もあります。本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部および医学部附属病院の倫理委員会の承認を得て実施されています。

個人情報保護について

データ収集の際、あなたの診療情報については氏名などの個人情報が用いられることはなく削られ、代わりに新しく符号がつけられます(匿名化)。あなたとこの符号とを結びつける対応表は、京都大学医学部附属病院で個人情報の管理担当医が厳重に保管します。

研究成果発表

研究の成果は専門の学会や学術雑誌に発表を行います。個人情報が外部に公表されることは一切ありません。

研究拒否や研究に関する問い合わせについて

本研究の対象となることを拒否される際には、下記問い合わせ先にお電話でご連絡ください。その後参加拒否の書面を送付させていただきますので、必要事項を記載いただき返信用の封筒に入れてご返信ください。また研究の実施や個人情報保護に支障の無い範囲で希望があれば研究実施計画書等を閲覧できます。下記までご連絡ください。ご連絡の際には、ご氏名、京大病院の診察券の番号、拒否される研究の名称の記載および問い合わせ内容をお伝えいただきますようお願いいたします。拒否されたことにより不利益を被ることは一切ありません。

問い合わせ先

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

京都大学大学院医学研究科循環器内科 宇佐美俊輔・小笹寧子 TEL:075-751-4099

京都大学医学部附属病院 総務課 研究推進掛 TEL:075-751-4899 trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp